



代表取締役

浜野 激

はまの げき

## PROFILE

1979年、埼玉生まれ。19歳で父が創業した同社に入社。工務部、営業部長、取締役専務、取締役社長を経て、2024年より現職。新規開拓、本社移転と積極的な営業を展開する。趣味は子育て、キャンプ。

# 街も社員の人生も輝かせる会社でありたい。



## 技術力の高さで引く手あまた

弊社は、ビル、マンション、学校、病院、工場、倉庫、ホテルなどの配線配電盤や、火災報知器といった設備の電気工事を手がける会社です。実父で現会長の浜野信雄が1979年、埼玉県で設立しました。

弊社の強みは、スーパーゼネコンによる大規模都市開発から、個人住宅の電気設備まで、あらゆる現場に対応できる技術力があることです。近年、建築関係の技術者は大きく数が減っているため、どこも引く手あまた。弊社も、新たな受注先を含めて多くのお取引先様から声をかけていただき、2030年以降まで受注が決まっています。2024年の売上高は30億円を超え、目標の年商50億達成も現実的なステージへと入り、非常に安定した経営環境にあると自負しております。

## 5年後の給与1.5倍計画を昨年スタート

私は人の喜ぶ顔を見るのが何よりも好きです。自ら動いて新規顧客を獲得するのも、すべて社員を笑顔にするためです。弊社の最大の財産は「人」です。私は社員の給与アップ、教育、職場の環境作りの3つを非常に大事にしています。

給与に関しては、昨年から「2029年度の給与を2024年度の1.5倍に」という計画を進めています。弊社は年齢に関係なく能力のある社員に仕事を任せるので、20代で年収700万円の社員もいます。将来は40代で1000万円を目指したいです。

教育面では資格の取得に力を入れています。該当部署では、全員が電気工事や設備関連資格の有資格者であり、なかには最も権威のある「技術士（電気電子部門）」という資格を取得した社員もいます。もちろん未経験で応募・入社いただいても大丈夫です。技能試験のために専門講師を招いて実技講座を開設するほか、工具や材料をすべて提供するなど、技術の習得を手厚くサポートしています。資格取得後には資格手当の支給や賞与の増額もあります。

私は44歳で取締役社長になりましたが、それは将来を見据えて私を鍛えてくれた会長の教育のおかげです。今でも深く感謝し、教育のありがたさを実感しています。

## 電気設備工事は建物に血管を通す仕事

職場環境は、社員のプライベートの充実を第一に整えてきました。私は「家庭のマネジメント力は現場でのマネジメント力に直結する」と考えています。ですから、社員にはとにかく「家族」を大事にしてほしい。その

ために、AIの導入などで業務を効率化して残業・休日出勤を極力減らし、時短勤務やテレワークを導入。育休・産休制度も充実させました。社内の風通しを良くするために、大声の叱責禁止など、ハラスメント対策にも注力しています。

建物を人の体とすると、電気設備工事は、心臓から多くの臓器へと血液を流すための血管をつくる仕事です。つまり、建物に命を吹き込むのが当社の仕事なのです。新築の真っ暗な家やビルに電源点灯を行い、ぱあっと一斉に灯りがついた瞬間は、社員の誰もが感動に胸を熱くします。また、災害の多い日本において、被災地での電気の復旧は何よりも大事な弊社の使命です。そこで、本社のある台東区と、災害時の復興事業に関する協定も結んでいます。

弊社には、あなたに任せたい仕事がたくさんあります。自分らしく輝き、仕事も人生も充実させたい。その思いを私と一緒にカタチにして、大きな仕事に挑戦してみませんか。

2026年6月まで、広報活動の一環として、台東区内を循環するコミュニティバス「めぐりん」の路線にラッピングバスを走らせる。



所在地 〒110-0005 東京都台東区上野6-16-17 朝日生命上野昭通ビル8階  
TEL 03-3837-7887  
創業 1973(昭和48)年5月  
従業員数 101名(グループ全体)  
売上高 30億円[2024(令和6)年3月期]  
事業内容 各種建物の新築時の受変電設備や構内配電設備工事、ガス会社電力事業に伴う電気及び空調工事、電気設備のリニューアル及びメンテナンスの施工管理、グループ会社では電気工事も行っています。  
URL <https://www.hamano-densetsu.co.jp>

企業公式サイト

